

☆今月のオススメの商品☆

ホースや鉛管の補修に!

自己融着性シリコンテープ

忍者テープ



引っ張って巻き付けるだけで、テープの伸縮力により半永久的に密着します。不要になった場合でもカッターなどで簡単に取り外せ、べたつきも残りません!
(耐熱温度: マイナス54℃~260℃)

ガーデンホース、電子接続機器、燃料や水を通すホース、鉛管の漏れ、ワイヤーの結束、絶縁テープの代わりに。



¥1,620- (税込)

ふぞろいな三兄弟 ~いよいよ最終回! 平尾の大逆転はあるのか!?!~

我彦 武大

今年も無事に収穫できました。目標は30cmの大玉でしたが、実際にできたのは20cm以下の小玉ばかりでした。原因としては、やはり7月の天候不順だと思います。順調に育ったスイカの多くが雨や寒冷で腐ったのが悔やまれます。

平尾 和重

遅れながらもようやく実がつきました。大きさは去年と同じ位のソフトボール大です。7月の日照不足と土作りがまだまだという事もあり、前年と変わらない結果になってしまいました。スイカの品種は三人共同なので栽培技術の差がはっきりと出てしまった感じです。来年こそは頑張るぞ~(笑)

根本 三枝子

本命の畑のスイカが違う世界に行ったため、急遽観賞用スイカに変更したにもかかわらず可愛い実をつけてくれました。猛暑だったせいかちょっと日陰でのんびりと…。心なしか気持ちよさそうに育っています。収穫にはまだ日数が足りませんがきっと美味しいスイカに育ってますよ!

栄えある優勝者は…今年も我彦でした~!!

ねもかな通信

No.98

令和元年
9月号

発行人
根本金物

〒960-8032
福島市陣場町9-28
TEL 024-534-0962
FAX 024-531-3024

優ライフ情報

今月の「わいわいクラブ」は九月二十五日(水)
(午後二時)です。皆様のご参加お待ちしております。



「本当は危ない世界情勢」

根本 勉

本来であれば今月は長岡の藩士、河井継之助を紹介する予定でしたが、急遽変更させて頂きました。

それはインテリジェンス(諜報活動)に関する事です…。珍しくも地上波放送で見られるとは!

この方は5年前まで007でおなじみのイギリス諜報部M16(エムアイシックス)に所属し、世界中で活動をしていました。

かつてIT企業に勤めていたイギリスの企業にヘッドハンティングされ入社するのですが、九ヶ月経ったころ「君は今、M16で働いている!」と伝えられ、それから本格的に訓練を受け、表舞台から姿を消すことになったのです。

まるでスパイ映画のようですが意外にもデスクワークが中心で、現実には映画以上の事が(武器は映

画よりスゴイ)毎日行われているとか:

気になることは中国が日本を狙っていると言っていたところ。オリンピックや万博などの大きなイベントがあるときは要注意!日本の評判を落とすのが目的だそう。そういえばほぼ同じ頃インテリジェンスに詳しい作家の江崎道朗さんもネット番組で以下のように言っておられました。

「中国は台湾・宮古島・沖縄を搾取る計画があり攻撃方法は非殺傷兵器であるEMP(電磁パルス)を使用し、作戦名は「シヨート・シャープ・ウオー」と名付けられている。

電磁パルス攻撃を受けると人は死なないが送電線をはじめ電気を使うものは全て使用不可能になる。その為水道・ガス等のインフラは長期間に渡り使えなくなるそうです。(一年以上)日本とアメリカはEMP兵器に対する防衛策は無くロシア・中国

・北朝鮮・イランの保有国から一歩遅れていると語る。そんなことをさせない為にもトランプ大統領は中国・北朝鮮・イランに経済的圧力をかけているのが今の世界情勢のようです。

私にはよく分かりませんがその様な事は起きてほしくないものです。

*文化人放送局より引用



「スイカじゃなくてトマトが…」

根本 三枝子

今年こそ肥料をたっぷりやっで大きなスイカを…と、思いきや畑の友「ダンゴ虫」に食べられてしまい全滅してしまいました。トマトは肥料をたっぷりと施した為か、わき芽を取っても

取っても取り切れずジャングルのようになってしまいました。そのせいかお陰様で購入することなく毎日美味しく頂いております。

ある記事によると、トマトはがんや老化の予防効果があるそうです。今では二人に一人がかかりたくないですよね!

引用ですが、「トマトやスイカに含まれるリコピンは、朝の方が吸収率が高いという研究結果が出ています。リコピンには強い抗酸化作用があり、がんや老化の予防効果があると考えられています」

偶然ですがトマトを栽培していて良かった!がんもそうですが、老化も困りますよね。

ボケないように脳トレニングと足腰をしつかりと鍛えておかななくっちゃあ〜いけませんね!皆さんも毎日トマトを食べましょう!健康!健康!



メンバーの小部屋

趣味のことから思った事、感じた事など自由にコメントしております。楽しんで頂けますと幸いです。



『へちま』



平尾 和重

今年は6月～7月に気温が上がらない日が多く元気がなかったのですが、ようやく春先に植えた「へちま」が物凄いスピードで成長しております。

小学校の授業の際に植えて以来、本格的には育てたことは無かったのですがホームセンターで苗が販売されているのを見てついつい1本だけ衝動買い（笑）今では大きな実が6個なってブラブラとぶら下がってその存在感をアピールしております。

実の利用法はもちろん「たわし」です。以前のたわしの作り方は水の中に実を沈めて皮を腐らせて中の繊維だけを取り出すという時間と手間、そして悪臭を伴うものだったと記憶しているのですが、今はインターネットで簡単な方法が紹介されており、賢い人もいるものだと感心しております。簡単な作り方は熟してきた実を適当なサイズに切って皮がむけるまで数分から数十分の間鍋で煮るといふもの。

これなら、自分にも出来そうです。実が熟すまでもう少し。完成の暁にはお風呂がちょっぴり楽しくなりそうです。



『ダブルの「あつさ」』

佐藤 信吾

8月のとある休日、家の近くにあるパスタ屋に行ってきました。ランチタイムに入店したのですが、その日は猛暑日の予想で、昼間でも気温が上がりかなり暑く感じるほどでした。席に着いてからメニューを見ていると、あるメニューが目にとまる。それは「スープパスタ」です。暑い日にあえて熱いものを食べたくなるのは何故でしょうか？完全なる自己満足です（笑）迷わず注文！そして料理が運ばれてくると一心不乱に食べ進める！熱い！うまい！店内はエアコンが効いているが、汗が出る（笑）でもそれが気持ちいい！もはや端から見ると完全に変な人？

完食へのモチベーションも最高潮に達しようかというその時！隣の席に着いた二人組のマダムがパラパラとメニューをめくりながら一言。「こんな暑い日にスープパスタはないわね～」

隣に食べてる人いるんですけど！



『部活動』



我彦 武大

令和になり、ご縁（？）がありまして、とある高校で弓道の部活の講師をしております。弓道は高校の部活以来なので約10年ぶりですが、いざやってみるとまだ覚えていたりでなんとか指導しております。近年では中高での部活の講師の確保が問題になっておりますが、特に弓道は弓道経験者があまりいないので、指導は生徒同士になりやすく、弓道は多くの方が高校から始めるので、指導者がいるかないかで学校毎にレベルの差が出てくるんじゃないのかなと感じております。

県北地区で強い弓道部の育成のためにも、今年の10月の市民体育祭の大会には出たいなと思っております。もっと上達せねばと感じる今日この頃でした。

『おすすめの本』



我彦 武大

「夏の騎士」 百田尚樹 著

学力、体力、美醜、何事にも優劣をつけ「劣」の存在を作り上げる閉ざされた小学生の社会で、「劣」にされる3人の小学生が騎士団を結成する。秘密基地を持ち、理想の少女を想い、各々が勇気を持つことで信頼し合って友情を結ぶ。3人は勉強は出来ず、力も弱い、3本の矢の教えを信じて正義を貫く。主人公は本当の友情を掴むことのでき、卑怯なマネや悪口は言わない、そして子供の持つ正義感を失わない。冒険、友情、小さな恋、そして殺人犯捜しも描かれています。

いつの間にか少年の頃を思いだしながら、懐かしい気分になりつつ物語に引き込まれ、秘密基地のワクワク感や恋のドキドキ感、「やればできる」の頑張りや達成感など誰もが感じたことがあるような青春時代の物語で、爽快な気持ちになれるいい本だと思います。

最後に百田氏本人が『夏の騎士』を最後に引退する。でも最後にいい作品を書けたから満足や。」と語っており、この本を最後に引退するそうです。次から次へとフラグを立てていくので、次に何が起こるかが予測できそうでできない意外なことが起きたり、次の展開が気になり一気に読んでしまう楽しい本でした。

『お客様の声』

佐藤 信吾

お客様から、電話口での私の声と平尾の声がよく似ていると言われました。お客様から「この前電話で話した件なんですけど」と言われ、「???」よくよく確認すると平尾とやりとりしていたようで、その時にお客様からそんな話しが。確かにそんなことが前にもあったような気がする…。

以前、私と平尾は同じ歯医者に通っていたことがあり、私が予約の電話を入れて当日病院に行ったところ、受付の方から「平尾さんは一昨日来院したのに、なんでこんなに早く予約の電話が入ったんだろう？って不思議だったんですね。」と言われました。病院の方は私と平尾が同じ会社に勤めていることを知っていて、いつも予約を取る時は二人とも根本金物の〇〇ですと言っているの、余計にそう思ってしまったんでしょうね。

今度から電話で話す時は少し声を低くしてみようかな（笑）



ちょいメッセ



～ こだわり ～

平尾 和重

我が家の家事の分担で私は主に「ゴミ出し」と「洗濯」を担当しているのですが、「洗濯」では最近特にいかに汚れを効率的に落とし、綺麗に干すことができるかを自分なりに追及しております（笑）洗濯時間や洗剤の使用量、一回に洗濯機に入れる量などを色々試してみても納得のいく状態で洗濯をしております。また、干し方もいかに早く干せるか、小物を複数干せるタイプのハンガーの場合はいかに多く乾きやすい配置でぶら下げることができるかを日々考えて作業をしております。

単純な家事をいかに面白くできるかという事を考えていたら変にこだわるようになってしまっただけなのですが、実はこの「こだわり」には時にちょっとした邪魔が入ります。それは自分がちょっと目を離した際の洗濯物の途中投入です。洗い物は投入前にすべて裏返しになったものを元に戻し、汚れ面を表面に出して少しでも汚れが落ちやすくしております。ところがこの途中投入、大抵裏返しのままで、靴下にいたってはさらに丸まって洗濯後に裏返すと砂が出てきたりします（笑）きちんとした状態での投入なら問題はないのですがこれがなかなかかわかってもらえず・・・（-_-）。

これからも日々精進して困難に負けず、家事に励んでまいりたいと思う今日この頃です。